

アドミッションポリシー

日常生活をめぐる様々な課題に関心を持ち、本学での学修を通して高い専門性を身に付け、家庭科教育を通して社会に貢献できる人を求める。

教育目標

家庭科に関する専門性を身に付けた中学校・高等学校の家庭科教員を育成する。特に被服実習を強化し、洋裁・和裁の高い技術力を養成し、専門高校にも対応できる家庭科教員の養成をおこなう。

■コア・カリキュラムとそれを構成する科目

洋服を縫うことができる

- ①洋服の知識と理解ができる
- ②洋裁の基礎的技法を身に付けることができる。
- ③意欲的に製作に取り組むことができる

洋服造形実習Ⅰ



洋服造形で製作したブラウス

衣生活がわかる

- ①被服の知識と理解ができる
- ②手入れや保存ができる
- ③衣服や小物の製作ができる

被服学概論

和服を縫うことができる

- ①和服の知識と理解ができる
- ②和裁の基礎的技法ができる
- ③美しく能率的に製作できる

和服造形実習Ⅰ



製作した浴衣

家庭科に関する高い専門性を身に付けた縫う技術の高い家庭科教員の育成

家庭科教育がわかる

- ①家庭科の知識をもつ
- ②家庭科教育の能力をもつ
- ③家庭科の授業を実践できる

家庭科教育法Ⅰ



教育実習

消費生活・環境がわかる

- ①衣料管理士として消費生活を理解する
- ②消費者として行動に責任をもつ
- ③問題を解決する能力をもつ

消費生活論

被服技術習得のコアカリキュラムフロー (D)

1年生

2年生

3年生

洋服造形実習Ⅰ・Ⅱ

洋服造形実習Ⅲ・Ⅳ

和服造形実習Ⅰ・Ⅱ

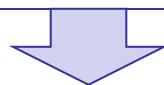
被服構成実習

和服造形実習Ⅲ・Ⅳ

被服構成応用実習

めざせる資格(P)

- ・繊維製品品質管理士(TES)
- ・秘書検定(2級)
- ・色彩能力検定(1・2・3級)文科省後援
- ・編物検定(1・2・3級)文科省後援
- ・家庭科料理技術検定(1・2・3級)文科省後援
- ・消費者力検定(基礎コース・応用コース)
- ・製菓衛生師(ダブルスクール制度)



取得した資格(D) (C)

編み物検定 毛糸 1級 1人 毛糸 3級 9人	家庭科料理技術検定 3級 2人
消費者力検定(3年生) 基礎コース 1級3人 2級6人 3級4人 4級1人 応用コース 2級2人 3級1人	
秘書検定(1年生) 2級 2月に受験予定	



改善 (A)

上級をめざせるよう、授業・長期休暇を通して学修をすすめる
被服実習に関連した資格・検定を加える

長期休暇課題の評価 (C)

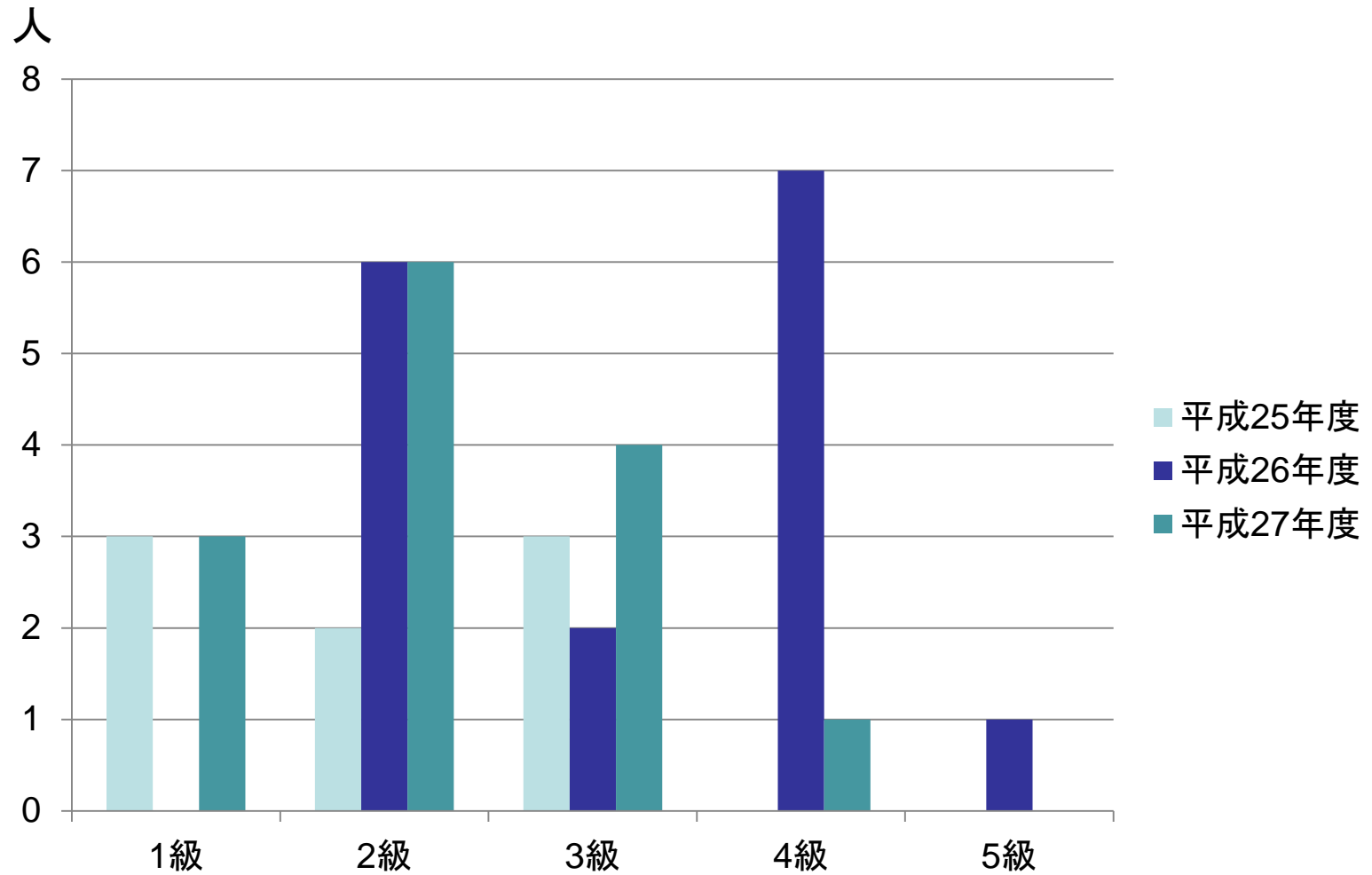


図1 消費者力検定 基礎コース結果(3年生)

月	活動状況	リーダー会等
4	リーダー決定、グループ決定、 全員に趣旨の説明と活動計画を報告	運営・リーダー会 (活動の打合せ) 運営委員会
4	グループ活動開始 1年生技術指導 ECO Flower きんちゃく	1年生技術指導期間
5	グループ活動 1年生技術指導 きんちゃく 裏付きECOバッグ	ECO F 巾着・裏付きECOバッグの製作
6	グループ活動 出店デモ 小さなクラフト展 出店 (岐阜市八幡町) 1年生技術指導 きんちゃく 裏付きECOバッグ 岐阜地域産学官連携交流会 (ECO染色パネル発表)	2・3年生は1年生指導とグループ製作商品の検討・試作
7	グループ活動 さぎ草祭商品について検討 さぎ草祭商品の計画、製作	運営委員会 運営・リーダー会
8~9	グループ活動 さぎ草祭出店準備、商品の計画、製作	
8	懇親会 (カレーパーティー)	
10	さぎ草祭 (10/17.18) グループ活動	運営委員会 運営・リーダー会 (さぎ草祭について、商品、当番等決定と確認、HPについて)
	・2月16日(火)に研修会を行う テキスタイルマテリアルセンター見学・講習会 葛利毛織工業(株)見学 三星染整(株)見学	運営・リーダー会 (経費について、さぎ草祭売り上げ、反省、吉祥寺クラフト展打合せ、他)
12~1	「お母さんの手づくりを応援します」のための練習・準備 (きんちゃく袋、衿のレッスンバッグの製作をマスター) (きんちゃく袋、衿のレッスンバッグ販売用製作) (製作のプリントづくり、材料準備、キッド準備)	リーダー会
2	「お母さんの手づくりを応援します」のための練習・準備 (販売用袋製作) (材料、キッド準備)	3年生
2	ワークショップ「お母さんの手づくりを応援します」開催	2月20日
2	ワークショップ「子どもと一緒に小物を作ろう」開催	2月27日
2	繊維関連工場見学等	2月16日

売り上げ (49,850円) H26 (43,380円) H27.11.27			
グループ	小さなクラフト展(H27.6.6)	さぎ草祭(H27.10.17~18)	吉祥寺乳弁天(H27.11.14)
A		2,450	850
B	2,100	5,500	1,400
C		8,650	1,100
D		6,400	900
ワークショップ	200	15,850	850
その他		3,400	200
合計	2,300円	42,250円	5,300円

経験・実践を重視する教育(D)

授業、研究会、定例講演会、絵本コンクールなど様々な活動を通して、技術や能力を実践的に身につける。また、研修旅行を通して本物に触れる体験も実施し、学生がお互いに協力し、助け合うことで人間としての成長を見ることができる。

生活科学研究会

学生・教員が会員となり、毎年研究テーマを決め、研究に取り組み、さぎ草祭で発表する。研究の方法や分析、まとめ方などを実践的に学ぶことができる。平成27年度は「子育て支援」を中心に親子関係について調べた。

研修旅行

毎年、1～4年生まで全員で1泊2日の研修旅行に出かけている。

平成27年度は、白川郷と金沢に出かけた。

白川郷…建築や生活文化を知る。

金沢…和菓子作り、加賀料理、近江町市場 など食文化に触れる。

小松精練…染色・プリントの工場見学

定例講演会

講師をお招きして講演会を実施し、学生の学びの場とする。平成27年度は、生命保険文化センターの方に来ていただき「生活設計」についてこうぎをしていただいた。また、家庭科の教材も用意していただき、家庭科教員として使用することができるものも提示していただいた。

伝統文化裁縫コンテスト

本コンテストは中高生が日本の伝統文化にふれ、布を用いて作品を製作することを通して、製作に関する基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けるとともに、ものづくりの楽しさを実感し、生活を豊かにするために活用する能力と、創造力を育てることをねらいとしている。

自分が指導する立場を考えながら、高校生・中学生の作品にふれる。

手づくり絵本コンクール

夏季休業の課題として、布絵本の製作がある。これは縫う技術の向上と家庭科の保育領域の教材作りを兼ねている。本学が実施している手づくり絵本コンクールに学生も出品する。

教員採用試験対策講座 (P) (D)

授業内で実施

3年生一前・後期 家庭科教育研究演習

3年生一後期 家庭科教育の研究Ⅰ

4年生一前期 家庭科教育の研究Ⅱ

面接対策講座

個別面接、集団面接、グループ討議を
6月より6回実施
試験に合わせて対応

春休みの試験対策講座

2月17日～3月27日(火・水・金)に専門
教科(実習を含む)の対策講座を実施

夏休みの2次試験対策講座

採用試験1次合格者に対して調理実習・被
服実習の対策講座を実施

成果 (C)

岐阜県家庭科教員採用数および教員採用試験本学合格者数

(人)

年 度	平成 28 年	平成 27 年	平成 26 年	平成 25 年	平成 24 年	平成 23 年	平成 22 年	平成 21 年	平成 20 年	平成 19 年	平成 18 年
採用数 (中・高)	8	10	10	8	10	12	8	7	7	9	10
本学卒業生を含む 合格者数	4	1	1	2	4	5	3	5	2	2	3

平成28年度 教員採用試験合格者

4年生

岐阜県の中学校 1名

卒業生

岐阜県の高専家庭科 1名

岐阜県の中学校 2名

愛知県の中学校 1名

4年生 1次合格者 3名

平成27年度公立保育士採用試験合格者

恵那市 1人

改善(A)

- ・1年生からの対策講座の実施
- ・採用試験2次対策(面接・実技)を充実させていく